

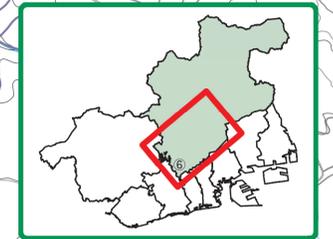
土砂災害・水害ハザードマップ

* 避難の基本となるハザードマップです

北区 ⑥

鈴蘭台周辺

2024



◆土砂災害・水害に関する区域

土砂災害警戒区域	急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)	がけ崩れ、土石流、地すべりが発生した場合、危害が生ずる恐れのある区域
	土石流	
	地すべり	
土砂災害特別警戒区域	急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)	がけ崩れ、土石流が発生した場合、建築物に損壊が生じ、著しい危害が生じる恐れのある区域
	土石流	
河川の洪水による浸水想定区域	5.0m以上	100年に1回程度の確率で発生する大雨の際に、一、二級河川からあふれた水により、浸水することが想定される区域 (点線は地下河川、二級河川、準用河川)
	3.0m以上～5.0m未満	
	0.5m以上～3.0m未満	
	0.5m未満	
内水はん濫による浸水想定区域	100年に1回程度の確率で発生する大雨の際に、雨水管からあふれた水により、20cm以上浸水することが想定される区域	

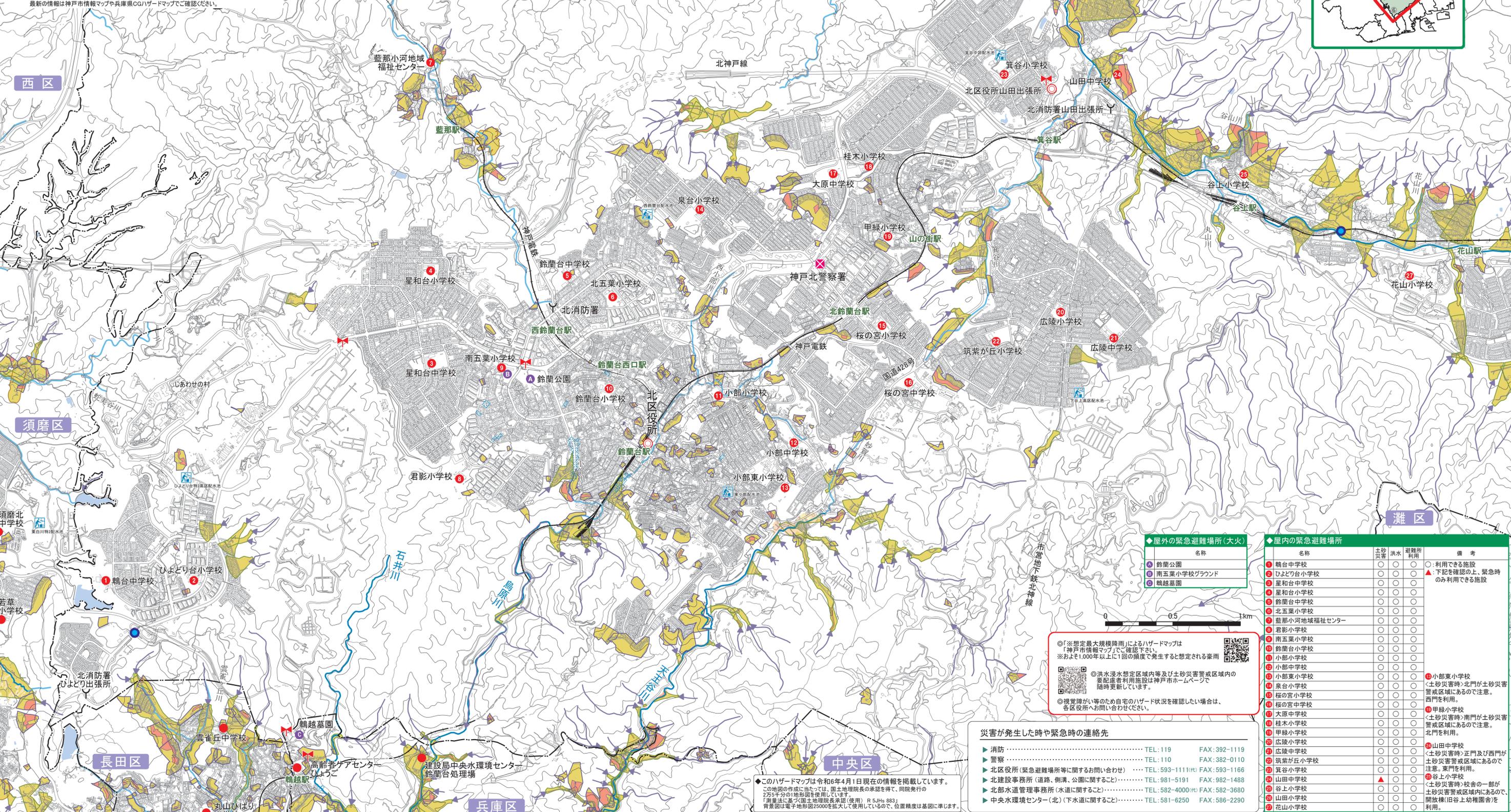
最新情報は神戸市情報マップや兵庫県CGハザードマップでご確認ください。

◆注意が必要な場所

地下施設	地下駐車場	大雨の際、浸水に注意が必要
道路冠水危険箇所	(アンダーパスにより道路が局所的に低く、大雨の際、冠水する危険あり)	

◆防災施設、観測施設等

貯水機能のある災害時給水拠点	災害時に飲み水の応急給水ができる場所
防災行政無線(屋外スピーカー)	避難情報などが放送されます。
河川水位観測所	Web「川の防災情報(国土交通省)」で確認できます。
河川の量水標	現地で河川水位を観測する「ものさし」。
河川カメラ(兵庫県設置分含む)	Web「神戸市河川モニタリングカメラ」または「兵庫県河川監視システム」で確認できます。
特定ため池	万が一決壊すると、周辺の家屋や公共施設等に被害を及ぼすおそれのあるため池 浸水想定区域図は兵庫県CGハザードマップでご確認ください



◆屋外の緊急避難場所(大)

名称	土砂災害	洪水	避難所利用
① 鈴蘭公園	○	○	○
② 南五葉小学校グラウンド	○	○	○
③ 鶴越墓園	○	○	○

◆屋内の緊急避難場所

名称	土砂災害	洪水	避難所利用	備考
① 鶴台中学校	○	○	○	○: 利用できる施設 ▲: 下記を確認の上、緊急時のみ利用できる施設
② ひよどり台小学校	○	○	○	
③ 星和台中学校	○	○	○	
④ 星和台小学校	○	○	○	
⑤ 鈴蘭台中学校	○	○	○	
⑥ 北五葉小学校	○	○	○	
⑦ 藍那小河地域福祉センター	○	○	○	
⑧ 君影小学校	○	○	○	
⑨ 南五葉小学校	○	○	○	
⑩ 鈴蘭台小学校	○	○	○	
⑪ 小部小学校	○	○	○	
⑫ 小部中学校	○	○	○	
⑬ 小部東小学校	○	○	○	⑬ 小部東小学校が土砂災害警戒区域にあるので注意。
⑭ 泉台小学校	○	○	○	⑭ 泉台小学校が土砂災害警戒区域にあるので注意。西門を利用。
⑮ 桜の宮小学校	○	○	○	
⑯ 桜の宮中学校	○	○	○	
⑰ 大原中学校	○	○	○	⑰ 甲緑小学校が土砂災害警戒区域にあるので注意。東門を利用。
⑱ 桂木小学校	○	○	○	
⑲ 甲緑小学校	○	○	○	
⑳ 広陵小学校	○	○	○	
㉑ 山田中学校	○	○	○	⑳ 山田中学校が土砂災害警戒区域にあるので注意。正門及び西門が土砂災害警戒区域にあるので注意。東門を利用。
㉒ 筑紫が丘小学校	○	○	○	
㉓ 箕谷小学校	○	○	○	
㉔ 山田小学校	○	○	○	㉔ 谷上小学校が土砂災害警戒区域にあるので、開放棟(旧谷上幼稚園舎)を利用。
㉕ 谷上小学校	○	○	○	
㉖ 山田小学校	○	○	○	
㉗ 花山小学校	○	○	○	

※想定最大規模降雨によるハザードマップは神戸市情報マップでご確認ください。
※およそ1,000年に1回の頻度で発生すると想定される豪雨

※洪水浸水想定区域内等及び土砂災害警戒区域内の避難所利用施設は神戸市ホームページで随時更新しています。

※視覚障がい等のため自宅のハザード状況を確認したい場合は、各区役所へお問い合わせください。

災害が発生した時や緊急時の連絡先

消防	TEL: 119	FAX: 392-1119
警察	TEL: 110	FAX: 382-0110
北区役所(緊急避難場所等に関するお問い合わせ)	TEL: 593-1111(代)	FAX: 593-1166
北建設事務所(道路、側溝、公園に関すること)	TEL: 981-5191	FAX: 982-1488
北部水道管理事務所(水道に関すること)	TEL: 582-4000(代)	FAX: 582-3680
中央水環境センター(北)(下水道に関すること)	TEL: 581-6250	FAX: 586-2290

◆このハザードマップは令和6年4月1日現在の情報を掲載しています。
この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の27.5万分の1地形図を使用しています。
測量法に基づき(国土地理院長承認(使用) R 5JHs 883)
背景図は電子地形図25000を拡大して使用しているため、位置精度は基図に準じます。